

食糧支援の様子

1 第1回支援（6月11日、12日）



検温・手指消毒



学長からの声掛けと配布



第1回支援食糧

学生へのメッセージ

今回の食糧支援は、生活に困っている学生や留学生の皆さんを元気づけようと滋賀県立大学の多くの教職員の皆さんの支援のもとに実施するものです。

そして、この取組を聞かれた卒業生や諸先輩、地域の方々などからもご協力いただき、特に卒業生の農家さんからはたくさんのお米のご提供がありました。

また、食品ロスの削減と地域でのネットワークづくりに取り組まれる「フードバンクびわ湖」さん、さらに地元彦根市さんからも大きなご支援を頂きました。

2018年にSDGs宣言をした滋賀県立大学。「誰一人取り残さない」、その気持ちで県立大学の教職員は、学生・留学生の皆さんをしっかりと見守っています。



学生の皆さんへ

元気になっていますか？

今、この状態は誰も避けることができず、耐えるしかありません。困ったり、行き詰ったりした時には、必ず大学に相談してください。

「雲のうしろには、太陽がいつも輝いています！」
日々ベストを尽くして、困難を乗り越えられる自分の力を信じて頑張りましょう！

滋賀県立大学学長 廣川 能嗣

2 第2回支援（6月25日、26日）



第2回支援食糧の配布



第2回支援食糧



学生への声掛け



食生活アンケートのお願い

3 第4回支援（7月20日、22日）



4 精米・野菜等の仕分け状況など

